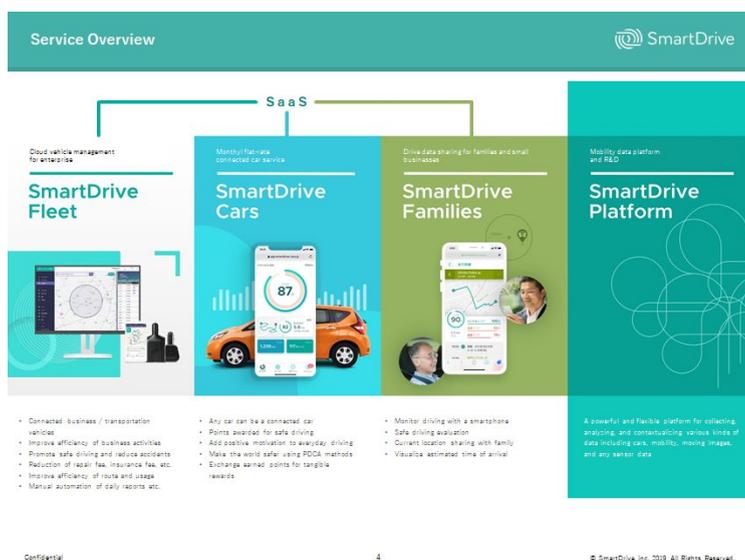


報道各位

株式会社スマートドライブが「質の高いインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業費補助金（我が国によるインフラの海外展開促進調査）」に採択

株式会社スマートドライブ（所在地：東京都港区、代表取締役：北川烈）は、このたび、経済産業省・「質の高いインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業費補助金（我が国によるインフラの海外展開促進調査）」に採択されたことをお知らせいたします。



【弊社代表 北川コメント】

「今回、経済産業省の調査事業に採択いただき大変光栄に思います。弊社が調査事業をおこなうタイ王国では、慢性的な交通渋滞や自動車による大気汚染、交通事故の多発化や保険加入率の低さが課題として挙げられます。そこで『交通渋滞や環境負荷の少ない、安全で安心な社会』を実現すべく、弊社サービスをタイ王国に展開することを目的として本事業を実施いたします。」

【略歴】

大学在籍時から国内ベンチャーでインターンを経験し、複数の新規事業立ち上げを経験。その後、1年間米国に留学し、エンジニアリングを学んだ後、東京大学大学院に進学し移動体のデータ分析を研究。その中で将来の自動車のデータ活用、EV、自動運転技術が今後の移動を大きく変えていくことに感銘を受け、在学中に株式会社スマートドライブを創業し、代表取締役就任。慶應義塾大学商学部卒。

【本事業の目的】

新興国を中心とした世界のインフラ需要は膨大であり、急速な経済成長により、今後の更なる市場の拡大が見込まれている。

このため、民間投資を喚起し、持続的な成長を生み出すための我が国の成長戦略・国際展開戦略の一環として、日本の「強みのある技術・ノウハウ」を最大限に活かした、質の高いインフラの海外展開を促進することにより、相手国の経済成長に貢献するとともに、我が国の力強い経済成長につなげていくことが肝要である。

平成30年6月7日に経協インフラ戦略会議で決定（改訂）されたインフラシステム輸出戦略では、インフラシステムの海外導入のためには、相手国の実情を十分に踏まえ、様々な課題を複合的に解決できるソリューション提案を行い、提案のコンセプトや技術の優位性・信頼性を相手国に十分に理解してもらうことの重要性が指摘されている。

こうした背景を踏まえ、本事業では、今後成長が見込まれる分野等においてインフラ案件を形成し、最終的に受注や事業化を目指す、事業実施可能性調査への支援を実施を目的とする。（出典：平成31年度質の高いインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業費補助金（我が国企業によるインフラ海外展開促進調査）に係る交付先の公募について）

【具体的な取り組み内容】

タイ王国・GPS機能等テレマティクス技術を活用したフリートマネジメントシステム、交通プラットフォーム及びテレマティクス保険に係る事業展開可能性調査事業をおこなう。

【スマートドライブのサービス一覧】

SmartDrive Fleet : <https://smartdrive-fleet.jp/>
SmartDrive Cars : <https://www.smartdrive-cars.jp/>
SmartDrive Families : <https://smartdrive-families.jp/>
SmartDrive Magazine : <https://smartdrivemagazine.jp/>

【株式会社スマートドライブについて】

世界中の交通・移動データを収集・解析し、事故のない社会、移動がより効率的で快適な社会をつかっていくためのサービスやプラットフォームを開発・提供しているスタートアップです。

将来、私たちの子供や孫の世代においても役に立つようなデータプラットフォームやサービス、コネクテッドな社会のインフラとなるようなものをつくっていきます。



会社名 : 株式会社スマートドライブ
設立 : 2013年 10月
代表取締役 : 北川 烈
資本金 : 28億4,100万円 (資本準備金等を含む)
所在地 : 〒105-0004 東京都港区新橋6-19-13 WeWork新橋3階
URL : <https://smartdrive.co.jp/>

-本件に関するお問い合わせ窓口-
株式会社スマートドライブ 広報
pr@smartdrive.co.jp